

Accucraft の真鍮製完成品客車のお知らせです **予約者のみの販売です**

真鍮製の J&M エッチングと Accucraft ローラーベアリングトラックを使用した完成品、L&SWR 郊外型の客車(コーチ)を予約受



LS&W 色の三等車



カーマインブレーキ室付き三等車



1等車と三等車のコンポジット BR グリーン

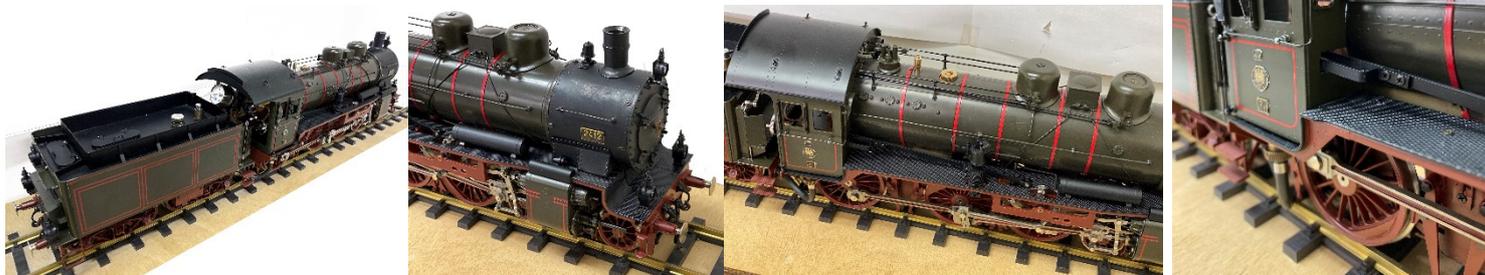
付開始します。これらは簡略化されたサザン鉄道(L&SWR ロンドンサウスウエスタン鉄道)用のモデルで、色はグリーンがBR用とサザン鉄道用の二種類、サザン鉄道用カーマインの単色が700ドル。L&SWRのサーモンピンクと茶色の色彩は750ドルです。通常編成は4輻編成で(全三等車、1等車と三等車のコンポジット、三等車のブレーキ付きが両側二輻)で用意しており、これをセットで購入された場合は、総額の10%OFFになります(6300ドル)予約の場合、関税と航空運賃が、予約でまとまった台数になった場合、安くなる場合が多いので、是非ご検討下さい。(予約受付期間1月一杯です)

修理品ですが**KPEV(プロイセン帝国鉄道仕様)P8**(完璧な仕上がりでこの価格です)。

動作は動画の様に保証できますのでご安心ください。<https://youtu.be/tkvJltJIN4I>



皆様にオファーしている最低価格は 35万円から即納可能です。



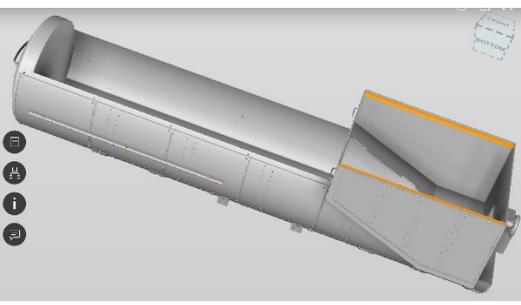
米サザン鉄道 P8

今年、春のリリースを予定しています。旧型とは、全く別の機械、アキュラフトブランド製品ですが、実はアスターが、殆どの部分で設計にコミットしてて板金部品はほぼ日本製になります。ただ、この価格で、このスペックのモデルを出されると…次のモデルの価格と仕様設定が、がちょいと辛い(;_;)のが本音





鉄製フルイコライザーのシャーシー機構
No coil spring で粘着を確保します



テンダーの水槽部は、ハンドポンプの操作性
を考慮し上下分離します

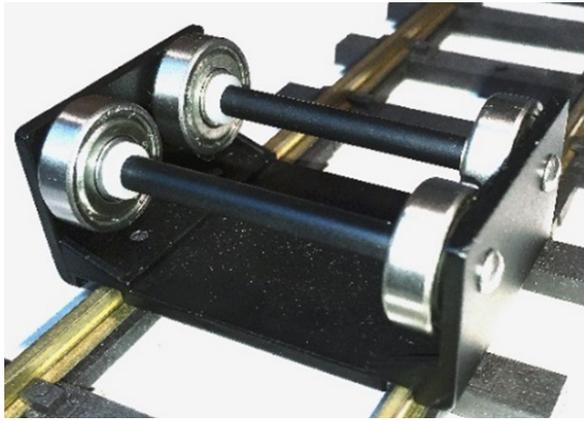


ガス焚はセラミックバーナーです
だからボイラーは、セミロコ式です

現在完成品のみ予価 44 万円になっています。これ以降弊社設計アキュラフトブランドの米国型大型ナローゲージ(セラミックヒータ焚)が、待っています。斯うご期待。

アクセサリ類到着しています

年末完売したコロと、通風機、少量ですが届いています。無くならない内にお早めにご購入下さい



te: photo shown pilot models may be modified without notice

関東 4 都県は緊急事態宣言です。

遅きに逸したと思いますが、本格的に欧米並み、いや中共並みのロックダウンが必要な状況だと、実感しております。我が愚娘のビヘイビアを見ていると、年下の従弟が感染したにも拘わらず、外にほっつき歩き、バイトに勤しみ、大人からの自由を得る為の対価を食う姿は、浅ましいとしか言いようがありません。お上や権力が押さえ付けないと、繁華街には、まだ無自覚な馬鹿者が、たむろしています。只我々もバブル期は、“ああ、だったのか？”と反省はしております。が！オリンピックとか？ゴチャゴチャ利害関係は考えず、ここは現代版徳政令と民主的戒厳令を発令する気概を為政者＝与党には持ってもらうなといけなんでしょう。日本は未だそれが許される国なのですから。そして皆様に於かれましては“必要最低限の外出”体制を維持して下さい。

さてそのような環境ですので、幾ら工場の有る中国が頑張っても、そこに部品を供給する日本側が、そのスピードに追い付いては行けなく、実際いけないのが現状です。ましてや、我々が行く事が出来ないのも、工場の管理に関し、予想以上に手間取っています。ただ、ちゃんとしたモノを低価格で出せれば、アダムスの様に2ヶ月で完売する様なもので、ちゃんとしたものをよりリーズナブルに、アキュラフトブランドから出して行きます。ただアスターブランドの商品は、やや世相の影響が出ていますねえ。25万円以上か以下か？今年出すモノの本命は、年賀状が届いたお客様には少しお見せしていますが、60万円代のちょっと小難しい商品です。美しさは、保証できますが？果たしてどこまで受け入れてもらえるか？市場との勝負になりそうです。

又そのような環境下、国内型は既に申し上げている様に、当分出ませんが、若い方が、昔のアスターを安く仕入れ修理して遊んで頂いているようです。その様な訳で、もっぱら国内では、補修部品の依頼が増加傾向にあります。そこで若い中古を入手された方にお願ひです。上記理由で弊社の動きも鈍いですが、補修部品の入手にはかなりの余裕を見て下さい。また 90 年代以前の商品に関しては、ディティール部品は、ほぼ枯渇しています、御容赦下さい、また消耗品やネジ類は、モノ太郎等で購入できる同じ左図の物に、出来るだけ交換して下さい。特に H3 とかの Hex (六角) ボルトは、0 番 1 種と呼ばれているプラスの精密鍛造の鉄ネジで同じサイズの物に出来るだけ交換しましょう。当時の六角ネジは真鍮の削り出し鍛造で、価格が高い割に、材質が非常に「脆い」です。高品質で高硬度の物に換えて下さい。O リングも市販のフッ素系の物に問答無用に換えてしまうのが利口です。イラストで、ネオプレンとかシリコンとかに分類していますが、フッ素系はオールマイティーで、且つ今は、さほど高くは有りません。(昔は高かったのも、相対的に安かったシリコンや素ゴム系の物を使用していただけです) 又ガスケットは1ドル紙幣をお持ちならそれをカット、でなければ和紙で十分です。それ以外の消耗品(バーナー芯やセラミックシート)は、ご依頼下さい。

緊急アンケート

いまアキュクラフトでは日本の破壊された市場を何とか立て直せないか?と云う検討に入っています。実際90年代では、ドイツ型の典型であるBR03は日本国内だけで90台以上の予約を得、C57の三代目は、33万円と云う価格も有って、170台が1年未満で。C623も80万円代と云う価格で有りながらC57と同じ販売実績をマークしています。しかし今は死んだも同然の姿に成っていますので、我々も日本市場を見限っていたと言うのが実情です。しかしアキュクラフトでは以下のモデルならばアメリカでも売れると踏んで、日本市場に再提案をと我々に持ちかけて参りました。肯定否定を問わず、100人程度のお客様からレスポンスが有るようならば検討をしてみたいと思いますのでどうぞ無責任なご意見で結構ですからご意見をお寄せ下さい。

では、提案機種を仕様も併せて発表します。

機種名：弁慶（義経）

仕様：基本ガス焚、軸動ポンプ付きを検討しています。

弁装置：アキュクラフトの同様のモデルに準拠する(実物はスティーブソン)

価格帯 25万円台(完成のみ) キットが混ざる場合は、少し高くなります



写真は提案者であるアメリカ人が実際に現地博物館で撮影したものです